

印刷屋さん

Vol. 15

2010.7.15

発行/㈱工陽社 塩釜市尾島町8-7
TEL022-365-1151 FAX364-9965
URL:<http://www.kohyohsha.com/>

今年もやります！

塩竈の花火大会

「20th ひかりピア塩竈」

ゆかた姿の恋人同士や親子連れ、
おじいちゃん、おばあちゃんも
みんなが上を向いている時、
夏の夜空に大きく咲く大輪の花と
屋台のいい香り～♪

梅雨明け早々の海の日に開催される
「塩竈みなと祭」は今年で63回目になります。

日本三大船祭のひとつとして有名な

志波彦神社と塩釜神社のお神輿をのせた二隻の御座船が

約100隻の供奉船とともに松島湾内を巡幸、

その光景は圧巻、迫力ある伝統のお祭りです。

前夜祭の「20th ひかりピア塩竈」は東北で一番早い花火大会で
会場は歌枕ともなった塩釜港「千賀の浦」が舞台。

今回は20周年を記念し、例年8,000発のところ

今年は10,000発を夜20時から打ち上げます。

花火は塩釜港湾内から打ち上げられるので、

湾を囲むように魚市場側とマリンゲート塩釜側から花火を楽しむことができます。

それは、夜の海に花々が咲き乱れ、夜空と海面を色鮮やかに染め、

幻想的でとてもキレイな夏の風物詩です。

打ち上げ前には、特設ステージにて歌やダンスで、お祭りを盛り上げます。

もちろん露店もたくさん出ますので、ゆっくり楽しんでいただけたと思います。

工陽社からのお知らせ

この度、弊社は代表交代を機に7月1日より「株式会社工陽社」と商号変更を致しました。
これを機に社員一同、心を新たに社業に励み皆様のご期待に添うべく努めてまいります所存でございます。
何卒ご高承のうえ今後とも倍旧のご愛顧ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成22年7月

株式会社 工陽社 代表取締役 鈴木 嘉仁

青焼きが消える !!

以前PR誌 (Vol.9) にて『これからの複写業』について記事をまとめた事がついに現実になりそうです。

当時の記事に・・・「現在あらゆる業務がデジタル化に伴い、従来の複写に変化が見られ始めました。まずジアゾ（青焼き）に関しては感光紙の生産について2003年5月に、生産が数年後には停止してしまう事がほぼ決まっています。そして青焼き機に関しても本体の製造についてはもう既に生産がストップし、メンテナンス用部品、いわゆる消耗品についても受注生産となって大変高価な部品となりつつあります。」と掲載していましたがついに現実となります。

まず、国内では某メーカーは今年の6月に感光紙の販売を停止しました。その結果、現在感光紙を取扱っているメーカーは1社だけになっています。そのメーカーもいつまで生産を続けるかは明確にしていまませんが、近い将来には完全に複写業務から青焼きは無くなって行く事となります。

自分が入社した時にまず初めに覚えた作業が青焼きでした。最初は青焼きのアンモニアの刺激臭に慣れるまで大変だった事を今でも覚えています。（いまでも臭い!!）

そんな自分にとっても思い出の作業が近い将来に完全に消えて無くなります。現在は、ほとんどの作業がCAD化に移行して青焼きの需要が減っている事は確かです。これも時代の流れなのかも知れませんが、その時が来るまで機械を大事に使い又感光紙も大事に保管して、出来るだけお客様の期待に応えるようにして行きたいと思います。

印刷屋さん豆知識

パート6

印刷用インキあれこれ



印刷用インキ

今回は印刷作業で使用するインキについての豆知識を紹介します！そもそも印刷用インキとその他のインキって何が違うの？インキはインキじゃないの？と思ってしまいかもしませんので、まずは印刷用インキとはどのような物なのかを説明しましょう！！

印刷用インキは顔料、媒剤、添加剤からなり、高粘度のジェル状のもの、低粘度の液状のものが存在します。15世紀に活版印刷が開発されたのに併せて、筆記用の液体インキとは異なった「版に付着出来る高粘度のインキ」が開発されました。

大量発行を目的とした商業印刷において使用されるインキは、高粘度のジェル状インキが多用されています。

しかし近年は、環境に対応したインキとして大豆油インキが多用されて来っており、新聞インキ等に使用されています。

ちなみに！我が工陽社でも環境への取り組みの一環として大豆インキ（SOYインキ）を使用した印刷を行っています！そこで今回は、環境に対応した2つの次世代インキを紹介したいと思います。

大豆インキ（SOYインキ）

大豆インキとは、従来のインキに使用されている石油系溶剤ではなくて、大豆から抽出した天然素材を使用したインキの事です。

オフセットインキでは20%以上的大豆油が含まれているものが大豆インキ（SOYインキ）です。

大豆インキの特徴

- ・大気汚染の原因となる揮発性有機化合物の大気への排出を削減。
- ・従来インキに比べ、石油資源の消費を抑制！
- ・大豆油の透明度が高いため、色料を最大限に活かした鮮やかな発色が可能。

UVインキ（紫外線硬化型インキ）

UVインキとは紫外線（UV）を照射すると秒速で硬化する無溶剤型インキの事です。

一液型（一般的UVインキ）、二液型、熱併用型、水性型等とあり、仕上がり状態にも「艶あり」と「艶消し」があり、仕事のニーズに合わせて様々な工夫が出来ます。

UVインキは現在、ラベルやシールの印刷等に広く使われています。

また、UVインキは温度による粘度変化が大きいので、室温の調整が必要となります。（適温15～25度）

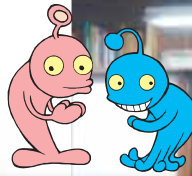
UVインキの基本となる樹脂はオリゴマーと言われるもので、低粘度の液状から半固体状のものまであります。代表種としてポリエステルアクリレート、エポキシアクリレート、ウレタンアクリレート等があります。

UVインキの特徴

- ・蒸発物や溶剤が無いので吸入による心配無し。環境にも優しい。
- ・速乾性があり、版上では乾かず印刷後に速乾。なので作業工程がスムーズ！
- ・溶剤に溶けない硬化皮膜であるため、耐熱、耐摩擦、耐薬品の物性に優れる。

今回紹介した次世代インキに共通するのが、何と言っても「環境に優しい」と言う事！やはり時代はエコなんですね。物の性能や使い易さと同じくらいに、今後は環境への対応力が大切になっていくのかもしれない。我々も印刷に携わる者としてエコインキの更なる進化に期待したいです！！

身近かなところに！ コンピュータウィルス



日常、仕事のやりとりで使用している“USBメモリー”。2009年4月発行印刷屋さんの中でも掲載されていますが、ここ最近、身近で“USBメモリー”によるウィルス感染が頻繁に発生しています。

そこで、工陽社ではこの事態に備えるべく全社員でコンピュータウィルスに対する全体教育を実施いたしました。



真剣に教育に取り組む社員

主なコンピュータウィルスの種類

トロイの木馬

パソコンの設定やパスワードを盗み、パソコンを乗っ取り、情報を外部に勝手にアップロードしてしまうウィルスの事である。

1. 迷惑メールに添付されているデータを開いてしまう。
2. 迷惑メールの本文中のURLをクリックすることにより、インストールされる。
3. 便利なプログラムを装ってユーザーにダウンロードさせ感染させる。

トロイの木馬は、被害者が能動的な操作によって感染してしまうので、安易にダウンロードしたファイルを開いたりしないようにしましょう。

ワーム

ワーム自身が自己増殖することによってパソコンやネットワークに負担をかけパソコンの動きを重くするなどの異常動作を引き起こす。また、パソコン内部のデータを勝手に消去してしまう事もある。

主に、USBやCDR、フロッピーディスク、ネットワークから感染するウィルスの事である。

コンピュータウィルスにかからないために

①社内・外部問わず、データをパソコンに取り込む際にはウィルスチェックのソフトで確認作業を必ず行う。

②ウィルスチェックのソフトは常に最新版に更新する。

この2項目を必ず実施することによりコンピュータウィルスの感染を防げることになります。（万全ではありませんが…ね）



宮城にあるプロスポーツをみんなで応援するコーナー

応援に行こう！

最近では蒸し暑かったり、ジメジメしたりと体がダルな日が続きますが、そんな落ちた気持ちを一気にアゲアゲにしてくれるもの……そう！！それはスポーツ！！と言う事で、前回の89ersに続き今回も行ってきました！『宮城のスポーツを応援しよう！！第二弾』

今回は我が東北楽天ゴールデンイーグルスの応援に行ってきましたよ！実は私、イーグルスの試合には何度か足を運んでいるのです。…ですが…未だに勝った試合を見た事が無い…(涙)今回こそは目の前でイーグルスの勝利を！と言う気持ちを胸に颯とスタジアムに向かいました！

スタジアムに入るなりクリムゾン・レッドに染まった観客席の迫力に圧倒！やっぱりイーグルスファンは熱い！そして試合の方はというと、更に熱い！！目の前で繰り広げられる剛速球とフルスイングのぶつかり合いは迫力満点！試合の合間のイーグルス・マスコットのクラッチの軽快なダンスも楽しい！何よりスタジアムで飲む生ビールはサイコー！！(笑)…しかし、この日のイーグルスはなかなかあと一本が出ずに1点リードされたまま最終回に突入！このまま終わってしまうのか…？



スタジアムで飲む
ビールは最高！！



イーグルスファンの声援も心なしか寂しげになりはじめたその時…！ついに打線が爆発！！同点に追い付き、更にサヨナラの大チャンス！！この日一番の大盛り上がりの中で私も立ち上がり、イーグルスの勝利を願い大声援を送りました！…が、サヨナラは成らず…。

延長戦の末イーグルスは惜しくも敗戦してしまいました…。悔しい～…と言う事で、私は今回もイーグルスの勝利を生で見る事は出来ませんでした。ですが、観客席全体が一体となる野球観戦独特の感覚と言うのは、スタジアムに足を踏み入れなければ分かりません！皆さんもぜひスタジアムに足を運んで、あの素晴らしい感覚を体感して頂きたいと思いました。

さぁみんなでイーグルスを応援しましょう！！

次こそは勝利だ！頑張れイーグルス！！

我が家では猫の額程の家庭菜園を作っています。種まきから収穫までが楽しみで、その間、手をかければかける程、作物は正直に実ります。

少し前までは、さやえんどうが見事に実り、みそ汁やさっとゆでてマヨネーズで食べたりしました。甘味がありおいしかったです。

今は、ナス、きゅうり、ささぎ、かぼちゃ、とうもろこしなどで畑がいっぱいになっています。

きゅうりなどは2〜3日そのままにしていると、すぐ太くなってしまうので、自分の家だけでは食べきれずみんなに分けています。でもなかなか評判がいいんですよ。皮がやわらかく何より無農薬で安心して食べられます。

これからも四季おりおりの物を楽しみながら少しずつ作っていきたいと思います。

いつの日か、道の駅での販売が目標とかなわぬ夢を持っています。

鈴木セツ子



編集後記

編集後記を書き上げている頃、『参議院選挙』があり“民主党惨敗・どうなる政局”という文字が新聞の一面を飾り、『サッカー・ワールドカップ決勝』があり、“スペイン悲願のワールドカップ頂点へ”という文字がスポーツ欄を飾っていた。また“ゲリラ豪雨、山間部・都市部破壊”“女子中学生、家族を計画殺害、家族崩壊”の記事が社会面に載っていた。

今さらながら「世界・国・地方」「怒り・喜び・悲しみ・驚き」自分の回りでは様々な事が起きているものだと感じた。

自身は厳しい経済環境の中で「どうすれば満足・納得出来るだろうか?」と暗中模索を繰り返している。ため息しか出ない……。

それでも『地球は回っている』のだ。気持ちは大きく左右に振れても大極で物事を見てみましょう。



ヒゲスズ

今回のお題が「自慢」ということで、特段自慢するほどのことでもないのですが「早寝早起き、でしょうか。『早寝早起きをするぞ!』と意気込んで始めたわけではなく、成り行きではじまったのですが、これが結構気持ちいいのです。娘と一緒に眠ってしまって(10時頃…娘は3歳児なのに遅過ぎ!)朝は4時半に起きるという超健康的な生活。何となく体の調子もお肌の調子も良い感じ(?)です。

「そんなに早く起きて何してるの?」と思う人もいると思いますが、何をしているかという、夜にやり残した家事です(笑)。…やはり一日にやるべきことの量は決まっているので、夜やらない分朝につけがまわってきます…たまに夫が夜に片付けてくれている事もあり、そういう時だけはとても感謝しています。

のんびり家事をするのでちょっとだけですが、残った時間は自分の時間です。もう4時半は明るい涼しいので、外に出て雑草の生え具合をチェックしたり、実家の母が植えてくれたトマトの苗や、叔母さんからもらった花に水をあげたりしていると、とても清々しい気持ちになります。(自分では植えないのですが…)

早起きは私にとって一日を頑張る活力源のような感じです。早起きして仕事に家事に頑張っています!(でも、やはり家事は夜のうちに終わらせたほうがすっきりしますね。)

渡辺 道子

東北区水産研究所

一般公開

『水産研究所ってどんなところ?』

平成22年8月28日(土) 10:00~14:30

体験コーナー

(タッチプール・プランクトン・水の密度変化・海藻押し葉
骨格透明標本・サケ幼魚・お魚クイズ・その他)

お魚キーホルダー ほかプレゼント!(先着)

交通手段

【バス】
・宮城交通「塩釜営業所」バスにて「水産加工団地前」下車、徒歩約10分

【電車】
・JR仙石線「東塩釜駅(最寄り駅)」下車
・バス乗換「北浜4丁目」バス停より「塩釜営業所」バスにて「水産加工団地前」下車、徒歩約10分

駐車場がありますので、車で来場されても大丈夫です。

お問い合わせ先

東北区水産研究所 業務推進課 担当 安達
〒985-0001 塩釜市新浜町 3-27-5
電話 022-365-1191 myg-suisin@ml.affrc.go.jp
詳細はホームページのイベント情報をご覧ください。
<http://tnfri.fra.affrc.go.jp/event.html>

**入場
無料**